

平成24年度 第1回豊後大野市地域公共交通活性化協議会

日時：平成24年11月22日（木）15：30～

場所：豊後大野市本庁舎 正庁ホール



事務局：皆様こんにちは。ただいまより今年度第一回の公共交通活性化協議会を開始いたしたいと思いますが、その前に委嘱状の交付を行いたいと思います。  
お手元の名簿をご覧くださいませか、野尻委員、後藤委員らが4名の方が新たに任命されましたので、代表して野尻委員への委嘱状交付を行いたいと思います。

委嘱状交付（省略）

それでは4名の委員の方は今後とも宜しくお願いいたします。

1. 開会

事務局：本日は行います協議会と交通会議ですが、位置づけを改めて確認させていただきます。活性化協議会については公共交通の連携のための協議、公共交通会議は地域のニーズに合わせた運行形態やサービスについて話し合う場となっております。

本日の議題については、次第に示したとおりです。

それでは、会長よりご挨拶願います。

## 2. 会長あいさつ

会 長：こんにちは。本日はお忙しい中お集まりいただきありがとうございます。現在コミュニティバスの試験運行中ですが、その報告を含め、本日は議論出来ればと思います。宜しく願いいたします。それでは議事に移ります。事務局説明をお願いいたします。

## 3. 議事

### (1) コミュニティバス、あいのりタクシーの運行状況について

事 務 局：コミュニティバス、あいのりタクシーの運行状況について（説明省略）

会 長：今の報告に関する質問等ありますか。トキハインダストリーの利用が多いとの報告でしたが。それでは、特にご意見がないようですので、引き続きまして議事2の説明をお願いいたします。

### (2) 今年度の取組みについて

事 務 局：①豊後大野市コミュニティバスの見直しについて（説明省略）

②トリガー制度について（説明省略）

③広告（事業者協力）の取組について（説明省略）

④バス停コンテストについて（説明省略）

会 長：今年度の取組みについて、また、今後の取組みについての説明をしていただきましたが、こちらについてご意見はありますか。車内広告への要望は何社か出ているのですか？

事 務 局：既に1社から金額が決まれば出したいとの打診は受けています。

江藤委員：先ほどの目標設定のところですが、何人未満との条件提示がありますが、数値での目標設定は大事ですが、このご時世だと増えることは少ないので、利用者満足度を加えて評価するなどの指標もあって良いのではないかと思います。それと、利用促進策について、利用される目的は通院と買い物でしょうから、病院の送迎バスもありますので、病院の経営者、利用者へのアンケートを行い、送迎バスをやめてコミュニティバスへ利用転換していただくなどといったことも、取組みとしてはあっても良いのではないかと思います。

事 務 局：まず、バスの見直しの目標設定についてですが、今回は人数で設定いたしました。その理由として市民へ分かりやすい指標の設定が重要だと考えたからです。また、担当が変わったときにでも「バスの利用が多い、少ない」といった曖昧な定性的指標であれば、評価・判断しにくいと考えました。今回の見直しについては、半期に一度を目処に目標設定値に到達しない路線について見直し対象とすることで考えております。ただ、この数値設定は慎重にこの会議でも議論していただきたいと思います。

また、病院の送迎についてですが、他市町村でもコミュニティバスと病院の送迎が競合する点については、聞いておりました。ただ一点、あいのりタクシーの事例ですが、病院から患者の送迎を辞め、あいのりタクシーへ移行したとの話を聞いております。

後藤委員：先ほどの目標設定について、前年度との比較の要素を入れ、増えているなどの要素が確認できれば、そのまま残すということでもよいのではないかと思います。

事務局：今回は一つの案として提案させていただきましたので、今後具体的に検討させていただきたいと思います。

#### 4. 閉会

副会長：先ほど事務局より説明がありましたが、この続きは次回の協議会にて話し合いたいと思います。これで協議会を終了し、交通会議へと移行したいと思います。宜しくお願いいたします。